



生産技術科 野菜コースの小学校との交流活動を紹介します。

- 目的** SPH 事業の STEP「機能別に体系化した外部連携に関する研究」の 1 つで、生徒の専門的な学びや成果を発表するアウトプット型の連携。生徒が出前授業を行い、子どもに教えるピア・サポート活動により生徒の社会性を向上させ、専門性の定着を図る。
- 日時** 平成 30 年 12 月 4 日（火） 10 : 30 ～ 11 : 50
- 場所** 加茂市立加茂小学校
- 実施生徒** 生産技術科 3 年野菜コース 4 名
- 実施内容** 平成 30 年 5 月から加茂小学校 2 年生と野菜栽培を通して交流活動を行った。生徒は「課題研究」のテーマに取り上げ、この日は、一年間の活動発表を行った。小学校では、交流活動で栽培した野菜を用いた試食会が開かれた。
- 成果** 普段の学習内容を小学生に教えることで知識・技術の定着を図ることができた。また、学習意欲の向上も見られた。
- 生徒の感想** ○小学生から「わかりやすく教えてくれてありがとう」と言われ嬉しかった。
○高校で学んでいることが活かせたので良かった。
○発表練習のとおりにならず、時間が延びてしまったのが反省点である。
- 今後の課題** 生徒の知識・技術の定着を確実にするためにも、連携を継続し生徒の社会性の向上と専門性の定着をさせたい。



活動発表と試食会の様子

～これまでの交流活動の様子を紹介します。～

